

2024年2月18日
2月第三主日礼拝式



「十字架のほかに」

(ガラテヤ6:14)

主イエスの十字架のほかに

ほこれるものなし

主イエスの名まえのほかに

救いの名はない

すべての王の王 救い主 全能の神

たたえよ王の王 救い主 全能の神

イエスを

「すべての良きもので」

(創世記4:4)

イエスを愛せよ 心つくして
かれは私のために死なれた

イエスをあがめよ 心つくして
かれは救いの贖(あがな)いとなられた

すべての良きものを 主イエスにささげます
すべての良きもので 主イエスをたたえます

「このままの姿で」

1. 小さな野の花でも 主の愛を受けて輝く
あふれる主の恵みは いついつまでも
バラは バラのように スミレは スミレのように
私も このままの姿で ついてゆきます
2. 空を飛ぶ鳥たちは 主の愛を歌いつづける
あふれる感謝、喜びは いついつまでも
鷺は 鷺のように スズメは スズメのように
私も 主の誉め歌を 歌いつづける

使徒信条(しとしんじょう)

われは天地の造り主、全能の父なる神を信ず。

われはそのひとり子、われらの主、イエス・キリストを信ず。

主は聖霊によりて宿(やど)り、処女(おとめ)マリヤより生まれ、

ポンテオ・ピラトのもとに苦しみを受け、

十字架につけられ、死にて葬られ、陰府(よみ)にくだり、

三日目に死人のうちよりよみがえり、

天に昇り、全能の父なる神の右に座(ざ)したまえり。

かしこより来たりて生ける者と死にたる者とをさばきたまわん。

われは聖霊を信ず。

聖なる公同の教会、聖徒の交わり、

罪の赦し、身体(からだ)のよみがえり、

永遠(とこしえ)のいのちを信ず。

アーメン

113 心に感謝をもちながら

心に感謝をもちながら

主の庭(にわ)に入ろう

新しい日は主がつくられた

ともに喜び歌おう

賛美しよう 感謝しよう

ともに喜び歌おう——

賛美しよう 感謝しよう ともに喜び歌おう

主の祈り

天にまします われらの父よ。

ねがわくは 御名をあがめさせたまえ。

御国(みくに)を来たらせたまえ。

御心(みこころ)の天になるごとく、地にもなさせたまえ。

われらのにちようの糧(かて)を今日も与えたまえ。

われらに罪をおかす者を、われらがゆるすごとく、

われらの罪をもゆるしたまえ。

われらをこころみにあわせず、悪より救いだしたまえ。

国(くに)と力(ちから)と栄え(さかえ)とは、

限りなく 汝(なんじ)のものなればなり。

アーメン

180 栄光・尊厳・力

栄光、尊厳、

力は主のもの

栄光 誉(ほま)れ

賛美は主のもの